

第7期 小金井市地域自立支援協議会 部会活動報告

協議テーマ	地域生活支援拠点等事業、精神障がいにも対応した 地域包括ケアシステム等について
開催日	令和3年6月9日（水）17：30～19：30
部会名	相談支援部会
記録担当委員名	赤濱 高之
<p>【協議概要】</p> <p>1. 地域生活支援拠点等事業について</p> <p>2. 「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築」について</p> <p>※通称：「にも包括」</p> <p>【課題となった事項の整理】</p> <p>1-1 昨年度説明会を開催して登録申請の書類を送ったが、登録事業者は1事業所となっている。各事業所は地域生活支援拠点等事業の制度について理解が進んでいないのではないかと。市内の事業所に現状と理解についてアンケートを取ったらどうであろうか。</p> <p>1-2 困難事例について、自立支援協議会の場において事例紹介をしていく必要があるのではないかと。相談支援事業所連絡会がかつて基幹で開催していた。基幹を軸に定例会を再開することで事例検討会を開催して、必要に応じて自立支援協議会へも事例提供をしていくのが良いのではないかと。</p> <p>1-3 機能の一つである緊急時の受け入れについて市内の事業所に受け入れを求めるとが厳しいのであれば、障害者福祉センターはその機能を持ち合わせている。短期入所事業所も含めて受け入れ態勢を構築していくことができれば、各相談支援事業者も安心してコーディネートすることができるのではないかと。</p> <p>1-4 地域生活支援拠点等事業は加算を取ることができる。4月に報酬改定もされたことも含めて、行政から報酬改定の説明会を開催することができるかと、より地域生活支援拠点等事業の理解の促進につながるのではないかと。</p> <p>2-1 令和3年度に「にも包括」についての協議体の設置がされた。名称は「小金井市精神保健福祉連絡協議会」となった。第1回目の会合は7月21日を予定している。初回は委嘱状を委員へ渡したり、正副会長の互選を行う予定である。また今後の目標設定や協議会の進め方について検討したいと思う。</p> <p>【課題解決に向けて】</p> <p>1-1 オンラインを活用した説明会を開催する方向で検討をしていく。</p> <p>1-2 今年度には以前実施していた基幹相談支援センターが年4回の相談支援事業所連絡会のようなものを復活させて、事例検討会を開催できるように進めていく。</p>	
<p>【次回の開催日程】</p> <p>7月14日（水） 専門部会 詳細の時間と場所は別途通知する。</p>	